

## USPTO、新料金の確定版を公表

2013年2月13日

JETRO NY 諸岡

米国特許商標庁（USPTO）は、改正特許法（America Invents Act、いわゆるAIA）に対応した新料金の確定版を公表した<sup>1</sup>。

今回公表された確定版は、昨年9月6日に公表された最終案<sup>2</sup>に対する意見等を踏まえて修正されたもの<sup>3</sup>であり、3月19日より適用される。

今般の確定版は、9月の最終案からの大きな変更はなく、最終案で示されたように、当事者系レビューや査定系再審査など高額さが話題となっていた項目に関しては、2012年10月料金からは引き下げられている。

料金を俯瞰すると

- ・3を超える独立クレームに対する料金
- ・RCEの2回目以降の料金
- ・維持年金の3回目の料金

等が高額となっていることがわかる。また、当事者系レビューの料金等は引き下げられたといっても、\$23,000と依然として高額である。

---

<sup>1</sup> [1月18日付官報](#)（PDF）参照。

<sup>2</sup> [2012年9月6日付官報](#)（PDF）参照。

<sup>3</sup> 2012年9月17日付NY発知財ニュース：[USPTO、新料金の最終案および2013年度の料金を公表](#)（PDF）参照

項目	新料金	2012年10月料金	増減率
出願料金	\$1,600	\$1,260	+27%
RCE請求料 1回目	\$1,200	\$930	+29%
2回目以降	\$1,700	\$930	+83%
トラック I 優先審査	\$4,000	\$4,800	-17%
維持年金 1回目	\$1,600	\$1,150	+39%
2回目	\$3,600	\$2,900	+24%
3回目	\$7,400	\$4,800	+54%
査定系再審査	\$12,000	\$17,750	-32%
当事者系レビュー	\$23,000	\$27,200	-15%
特許付与後レビュー	\$30,000	\$35,800	-16%

(了)